

伊豆市を楽しむファミリーのための子育てマガジン

伊豆市を楽しむファミリーのための子育てマガジン

# familyizu

ふあみりいず

2020 | Spring

vol. 10

特集  
季節のうつろい

TAKE FREE  
ご自由にお持ち下さい

2018 | Winter  
vol. 01

伊豆市を楽しむファミリーのための子育てマガジン  
familyizu  
ふあみりいず

伊豆市を楽しむファミリーのための子育てマガジン  
familyizu  
ふあみりいず

お誕生!

祝10号

おかげさまで



familyizu 10号を迎えて やってみたい♡をやってみた!

KIKUMI  
きくみ 

子育て世代向けの情報誌の企画が手に届くところだったので、私自身がやってみたかったエッセイのような表現にチャレンジできること。“ないもの”を拡大するよりも“あるもの”を拡大するような身近な情報をシェアし、自分の暮らす環境を自分事としてクリエイティブしたい!それが伊豆市を盛り上げることに繋がるのなら素敵だなという思いで参加しました。内容の企画・運営から取材・テキストをはじめ筆文字やイラストなどいろいろな表現にチャレンジさせてもらいました。選ぶこと・決めることの大変さ、これでいいのかな?という不安、自分の苦しい作業と好きな作業の発見もたくさん(笑)年齢に関係なく、その気になれば挑戦できるということ。「やってみたらできたよ」という体験を大人の私を通して子どもにも見せられたかな?個人でもできること。チームだからできること。この体験や繋がりがあったからこそ冊子の外でもできたことも多く、経験とご縁は人生の財産。



- ★写真①：一番個人的な「これやってみたい!」六仙の里でできそう!がハマりました。風車・ティピーテント・すだれガーランドも協力して作りました。
- ★写真②：筆文字・イラストなど、いろいろな表現をチャレンジさせてもらいました。
- ★写真③：「ゆるっとハッピー子育て」は子育てに限らずその時々感じていることをアナログの手描きで続けました。



familyizu 10号を迎えて 1から作り上げる事の楽しさ

MASAKO  
まさこ 

familyizu作成の計画が出た当初、他の自治体から子連れで楽しめるスポットや、おむつ交換のできるスポットなどを掲載したマップが出たという話題が新聞で取り上げられていて、こういった物を自分の足で探して作成して、多くの子育て中の皆さんのお役に立てたらいいなと思いこの企画への参加を決めました。

実際活動してみると、仕事・家事育児・取材(誌面作成)のスケジュール組みはなかなか大変で、子どもの体調が急に悪くなって思うように動けない事も多々ありました。それでも、1から誌面を作り上げる事は楽しかったですし、出来上がった雑誌を見ると毎回嬉しい気持ちになりました。

誌面が出来上がるまでの流れ(私の場合)

- ★写真①：取材は打合せ形式でお話を聞くだけでなく、誌面で紹介したいイベントに参加しながらお話を聞いたり、体験しながらお話を聞くこともあり(写真はvol.8の特集ページの取材にて)。
- ★写真②：取材した際のお話や撮ってきた写真を確認しながらレイアウト・文章を考えます。私はPC操作が苦手なため、ほとんど手書きで作成しました。
- ★写真③：出来上がった誌面。この前に雑誌の実寸大で原稿が出され、誤字・脱字や修正箇所を指摘。修正作業は印刷直前まで何度も丁寧に行われます。



familyizu 10号を迎えて めぐりめぐった伊豆

ATSUKO  
あつこ 

もともと県外からの移住者だったので、伊豆市をもっと知りたい!と思った事、絵を描くことが好きなので描く表現の場があるかもとも思い、参加させていただきました。

familyizuのvol.3~6掲載の「めぐりめぐった伊豆」ではまさにオリジナルの絵を描かせていただいたり、他のメンバーの方と文章も一緒に考えたり、1から作り上げた達成感がありました。

その反面、取材する難しさ、それをどう伝えていったら楽しく見てもらえるのか、写真も今までの人生の中でこんなに撮ったことはないんじゃないかと思うほど撮り、使える写真はその中でも数枚...とか(笑)色々勉強になったなあと思いました。

新たな出会いも発見も大切なものになりました!



- ★写真①：やはりNo. 1はめぐりめぐった伊豆の記事!産みの苦しみ、達成感は大満足!
- ★写真②：第一号! familyizuメンバー皆さんの似顔絵を描かせていただいたのが始まり!あまり似ていなくてヒヤヒヤでしたが、楽しかったです!
- ★写真③：豆腐作り体験の記事!実は段取りをしながら私自身はインフルエンザで欠席。是非、体験したかったのに心残りのある記事なので。そのかわり、レイアウトにはこだわりました(笑)



familyizu 10号を迎えて 素敵な時間を共有できました!

MIWA  
みわ 

子育てに追われる毎日の中で、何かにチャレンジしたいと思っていた時、この企画に誘われて軽い気持ちで参加することにしました。最初は、仲間と一緒に情報発信したり、ものを作る楽しさを求めつつ、自分が輝ける場所探し(ワクワク)と思っていましたが、文章の書き方・写真の撮り方など全くわからず苦労し、更には期限を守らなければならない大変さを感じました。しかし、それ以上に出来上がった時の達成感と嬉しい気持ちは最高です!!

参加しなければ色々な体験や経験、それに自分のまちな新たな発見は得られなかったはず。子供と一緒に楽しくでき、思い出もできました。

何より、familyizuを通して、若い世代のママさんたちと交流しパワーと刺激をもらうことができ、多くの人とのお会い・関わりはとても貴重なものとなりました。



- ★写真①：自分自身が一番楽しめたのはキャニオニング!!とにかく楽しかったの一言。
- ★写真②：ムスメにも感想を聞いてみました! BBQは美味しかったし、友だちと一緒に参加できて楽しかった。
- ★写真③：vol.1...最初の号で作り上げた感動!! vol.6...この号は殆ど私はやらなかったような...記憶が! こんな号もあり(笑)仲間へ感謝。

## 伊豆ならではの「場所・人・もの」に出会えた!

TOKIE  
ときえ



自分が県外出身であり伊豆の事を知らなかったので、街の事や子育てに関するローカルな情報誌があったら便利なんじゃないかな?と思い、familyizuの誌面作りに参加しました。取材を通して感じたのは、伊豆には地域のために様々な活動をしている人が沢山いるということ。そんな方々の話が聞けたのはとても良い経験でした。特集企画で防災講座や食育講座、ヨガ教室に参加したり、編集部メンバーとのミーティングを兼ねたランチも楽しい思い出です。自分が住む街の良い所を知ることができ、人との出会いにも恵まれた2年間でした。

取材に協力してくださった方、読んでくださった方、ありがとうございました!



★写真①: 2年間連載した子育て日記  
毎回書くのが難しかったけれど、文章にすることで振り返りや、気持ちの整理ができた。子育て中に日記を書くのは精神的に良い効果がありそうな気がします。



★写真②: 竹林の小径を散歩  
今までゆっくり歩いたことがなかった温泉場。風景がきれいで気持ち良く、修善寺っていい所だなあと感じました。



★写真③: 創刊第1号の表紙  
プロのカメラマンに撮って頂いた生後10日の息子とのツーショット。大きくなった子供に見せたい、大切な一枚になりました。

## 伊豆市には宝物がいっぱい

KEIKO  
けいこ



私が編集者になってみたいと思った動機は、まったく縁もゆかりもない伊豆市に嫁に来て8年。子ども達に伊豆市の魅力を伝えたいと思い、このプロジェクトに参加しました。

集まったママは8人。編集部期間の2年と3ヶ月のあいだに、出産や海外移住、高校大学受験と様々な大事な時期を迎えながら、共に「familyizu」を10号まで欠かさずに発行できました。

稲刈りや防災講座、食育講座に参加できて、良い学びの機会になりました。

3ヶ月に1冊発行していく、非常にタイトなスケジュールでした。編集部ワガママに最後までお付き合いいただきました、川口編集長、デザイナーの大川さん、そして事務局のこども課のおかげです。最高の仲間と作り上げた時間はかけがえのない宝物です。



思い出の記事は、一番は「キャニオング」(写真①)です。伊豆の自然を身体で感じて、今まで固定観念に捉われていたことに気づかせてもらった経験でした。他にも、滑沢渓谷へハイキング(写真②)やBBQ、身近なところで遊べるスポットがいっぱいあることに気づかせてもらいました。(写真③)は、記念すべき創刊号に掲載された写真から。次男は当時1歳10か月。子どもの成長を感じた一枚。

## こども達とたくさんの思い出ができました!

KINUE  
きぬえ



私がfamilyizuの編集者をやってみようと思った理由は、こども達との思い出を作りたいからでした。編集者になれば色々な体験も出来るし、何より自分の書いた原稿が素敵な冊子になる!そんな安易な考えで参加させていただきました。実際、編集者として取材をしてみると、今まで知らなかった伊豆の素敵な場所、人、物を知ったり、体験することができ、こども達と一緒に取材に行き楽しんでました。私もこども達もたくさんの体験や思い出を作ることができ、伊豆のことをたくさん知ることができたので、本当に編集者として参加してよかったと思っています。

### ハイキング

私もこどももハイキングは初めてでしたが、伊豆の自然は素晴らしいですね!最初は行くのを渋っていたこども達でしたが、誰よりも楽しんで自然を満喫してました。

### めいろ

こども向けページを何回か担当させていただきましたが、毎回苦戦してました。最終校正はこども!ちゃんとめいろになってるか、色合いや面白さとかをこども目線で直してもらい、こどもに助けられました。



## 新しい伊豆市を発見

YUU  
ゆう



伊豆市外から、子育てと共に引っ越してきました。移住当初、知り合いもなく、お店や病院なども分からなく心配になったこともあります。

familyizuを通して、子どもと同世代の方々に多くの情報を発信できたら良いなと思い、参加させて頂いていました。実際に取材に行く中で、今まで知らなかった子連れで行ける場所が多くあることを知りました。また、沢山の素敵な方々との出会いもありました。

子どもがまだ小さくて、体験出来ないこともありましたが、取材で知ったfamilyizuのおすすめスポットに今後家族で出掛ける楽しみができました。

読者の皆様ありがとうございました。



★一番最初の号の写真  
familyizuで初めて出掛け、取材をしたサイクリングセンター!!  
★初めて子連れで行った場所!!  
初めてfamilyizuメンバーで出掛けた思い出の場所でもあります。編集会議でも、いつも温かく接してくれた皆さんに感謝です。



## 11号からリニューアル

11号からは、より皆さんに参加していただきやすい familyizu を目指します!!  
あなたの好きなこと・得意なことに関わってみませんか? 新しい出会いやリフレッシュにも、ぜひ気軽に参加してください。

### familyizu 発行までの流れ

#### 1 情報交換会

《発行2カ月前》

参加しよう!!

最近行った飲食店のこと、子育てのこと、おしゃべりしましょう。

#### 2 掲載内容・記事担当決め

《発行2カ月前》

あなたも編集者!!

1回でも毎回でも、どなたでも歓迎です!!

#### 3 原稿メ切

《発行1カ月前》

メールで提出

家にいながらできます。



#### 4 原稿確認

《発行10日前》

データを確認

印刷やさんからのデータを確認。



#### 5 印刷

《発行1週間前》



#### 6 発行

4月・7月・10月・1月の20日頃

- 市内こども園・保育園・小学校から配布
- 市役所・各支所・子育て支援センターに配置

読んでね! 感想も。

さあ! みんなで作ろう!

講習会は  
初回のみ!!  
参加無料

## 1

あなたも編集者!

### 情報交換会+カメラ&インスタ講習会

- 日時 / 4月29日(水・祝) 9:00~11:30
- 場所 / ドットツリー修善寺



#### 【情報交換会】

毎号、『情報交換会』を開催します。どなたでもご参加いただけます。familyizuへのご意見・ご要望や、市内の情報、子育ての悩み、グチでもOK! 皆さんの気軽なおしゃべりから familyizu を作ります!

#### 【カメラ&インスタ講習会】

プロカメラマン武智一雄さんと株式会社アーティストックスセールスマネージャー加藤龍さんが講師。ここで習得したコツを使って取材に協力してくれる方、大歓迎です♥

## 2

インスタから参加しよう!

いつものインスタに [#familyizu] と [#伊豆市いいね] を!!

あなたが投稿するInstagramに「#familyizu」と「#伊豆市いいね」をつけてください。お子さんと出かけた情報など、何でもOKです。その情報の中から familyizu に掲載させていただきます。

これまで通り、メールでの情報提供やリクエストも受け付けています。



## 3

誌面に出よう!

### パパ・ママ募集!!

子育てをしながら働いているパパ・ママ、その仕事で得たスキルや情報を皆さんに教えてくれませんか? 集まった方の素朴なギモンやその答え、子育てあるあるを掲載していきます。

自薦他薦は問いません。ぜひお知らせください。

#### 【募集(例)】

- ファイナンシャルプランナーさん  
⇒子育てにかかるお金のことを教えて!
- 保育士さん  
⇒雨の日、家で楽しく遊ぶ方法を教えて!



普段使いで  
楽しもう!

2019年12月OPEN

# 道の駅 伊豆月ヶ瀬



手みやげ  
探しに

伊豆のものが一度に揃う!!



水際公園で  
あそぼう

広々とした広場を元気いっぱい走り回り楽しそうな子どもたち。夏にはミストが出るそうです。



建物に  
注目

川が見える休憩スペース。  
外にはテラスもあります。



子連れも  
安心

なんと! 男性用トイレ  
にも全室ベビーチェア  
があります。



地元の新鮮  
食材を買おう

生産者の顔が見える  
のも安心



お弁当・パン  
おそうざいも



レジ近くには電子レンジがあります。  
水際公園で食べるのもいいですよ!!



全国でも珍しいアーチ橋。  
近くで見ると迫力があります。



ランチ  
お茶も



おすすめは  
「猪最中ソフト」。  
あんこ・ミルク  
あん・いもあん  
から選べます。

道の駅 伊豆月ヶ瀬  
伊豆市月ヶ瀬78-2  
TEL.0558-79-3977

このページを持参すると  
ワタシに  
50円引き!!  
※5月31日(日)  
まで有効



## ※10号を記念して※ 読者の方とランチ交流会を 開催しました

おいしいランチを食べながら、familyizuに載せてほしいこと、子育てのことなど、話が弾みました。

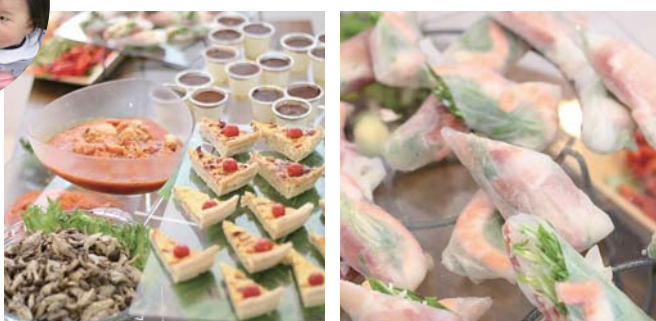


～こんな話をしました～

- ・子どもが小さい頃は外食しにくい。同じようなママたちが集まってランチに行く企画があったらいいな。
- ・どこの病院がいいかいつも悩む。みんなの口コミが載ってたらいいな



- ・孫を預かることも多く、祖父母世代にも参考になっている。
- ・子育ての先輩からのお話を聞けるコーナーがあったらいいな。
- ・引っ越し、出産したばかりでfamilyizuの情報を楽しみにしている。子どもと一緒にいける場所を知りたい。子育て支援センターってどんなところ？



ケータリング  
日本ウーマンズシェフ & パティシエ協会  
P13の「きらり」でも紹介しています。

## おしえて ぶくぶくくん

子育て中の方からの薬や健康に関する疑問に対してテーマを絞ってお伝えします！



百笑の湯に行ってきた！  
いつまでも露天風呂に  
いられますね！

東京出身。  
伊豆市生活  
満喫中です。

花粉が飛散し始める時期になりましたが、いかがお過ごしでしょうか？  
私は花粉症なのでこの時期は花粉と格闘する毎日です。

今回は『花粉症対策』についてお話ししたいと思います。

薬剤師 福壽 徹さん

### ① 外出時の対策

- ・飛散が多い日はなるべく外出を控えましょう。また花粉の飛散が多い13時から15時頃の外出は出来るだけ控えた方がいいと思います。
- ・服装はウール素材などの凹凸があるものを避け、表面がツルツルしたものを選ぶのがベストです。また、つばの広い帽子・マスク・眼鏡などを身につけると効果的です。
- ・帰宅時は、玄関先で花粉を払うようにしましょう。うがいや洗顔も花粉を落とすのに有効なのでなるべく習慣づけていきましょう。

### ② 家庭内での対策

- ・ドアや窓はしっかり閉めましょう。換気時は窓を小さく開け、短時間にとどめましょう。
- ・花粉の侵入を100%防ぐことは難しいので、室内は出来るだけ掃除しましょう。
- ・布団は外には干さず布団乾燥機を使うようにしましょう。外に干す場合は、花粉の飛散の少ない午前中に行いましょう。

### ③ 薬を使用時の対策

- ・花粉症の症状は治療開始が遅れるほど悪化します。毎年花粉症に悩まされている方は、早期から治療を始めましょう。具体的には飲み薬や点眼薬は花粉の飛散する2週間ぐらい前から使用するのが効果的です。

- ・花粉症の症状の中でも、鼻の症状や目の症状は多くの人に受けられます。鼻の症状には点鼻薬や、抗アレルギー薬などの飲み薬が有効です。目の症状には抗アレルギー作用を含んだ点眼薬が有効です。また、アレルギーの薬は一般的に眠くなるということが知られています。同じ系統の薬で眠くならない薬もあるので気になる方は医師・薬剤師に相談してください。
- ・鼻のかみすぎで鼻が荒れてしまう方もよく見受けられます。そのような場合はワセリンなどで鼻を保護してあげるのが有効です。乳液等を使ってしまうと傷にしみ込んでしまい逆に治癒が遅くなるため使用は控えてください。
- ・目のかゆみに関しては、かいてしまうと更に悪化してしまいます。濡れたタオルで目を冷やしてあげると比較的楽になると言われています。花粉を目から洗い流すのも有効です。その場合は水道水ではなく、涙と成分が同じである市販の点眼薬を使用しましょう。

花粉症の症状をゼロにすることは難しいですが、注意していけば軽減することは可能です。

今回の記事が皆様の助けになれば幸いです。うさぎ薬局修善寺店では引き続きお薬相談や無料出張講座も開催しておりますので気軽にお声掛けください！

## うさぎ薬局 修善寺店

伊豆市小立野90-1 TEL.0558-73-2345

## 本 BOOK

familyizuのテーマに沿った本を図書館司書さんにご紹介いただくコーナーです。春の新生活に関する楽しい絵本を選んでいただきました！



中伊豆  
図書館司書の皆さん



### 園児べんとう

榎(えい)出版社  
長谷川りえ(著)

給食のある園や学校でも時々ある、お弁当持参の日。ちょっと工夫した飾り付けで華やかなお弁当になり、食欲も増すことでしょう。お弁当作りのポイントや色別のおかずなども紹介されています。子どもさんと一緒に作るのも楽しいですね。

中伊豆 所蔵

### ひみつのビクビク

廣済堂あかつき出版  
フランチェスカ・サンナ(作) なかがわちひろ(訳)

主人公の女の子には、「ビクビク」という秘密の友人がいます。いつも守ってくれる存在のビクビクですが、女の子が引っ越した先では、次第に大きくなって彼女を困らせます……。新生活への一歩には、少なからず不安を感じるもの。そんな時、背中を押してくれる一冊です。

中伊豆 所蔵

### はるです はるのおおそうじ

福音館書店  
こいでたん(文) こいでやすこ(絵)

春の大掃除の日、家の中の物を全部出して掃除する3匹のねずみたち。通りかかった動物たちがその品物をみて欲しがり、最後には家が欲しいと言われ……。春のひだまりのようにほのぼのとしたお話と、温かくてかわいい絵が素敵な絵本です。

天城・修善寺 所蔵

## ふるさとを デザインの力で おもしろく!



デザイナー  
勝野 美葉子さん  
燕舎店主



## 燕舎から発信!

修善寺温泉街にある大正ロマン漂う雑貨店の燕舎。店主の勝野さんは学生時代に伊豆の外に出たことで、いかに観光地に住んでいたかを気づいたとのこと。だからこそ、もっと魅力的にこの地域や地元産品を発信したい!と商品の共同開発をはじめ、店内商品はもちろん、地域活性のイベント企画など店の外の活動も見逃せない注目のデザイナーさんです。

## 子どものころ体験したこと

勝野さんが小学校高学年の頃に、地域の人と商品開発をするプログラムがあったその経験が今に繋がっていました。地域ならではの「パン開発」というプロジェクトでは、どんなもの?形は?味は?名前は?地域のイベントに合わせた販売・ポスター作成まで、モノづくり・コトづくりの体験ができたことで、過程の楽しさ、形になった時の喜びが体感できました。

## デザインの力と生きる力

デザインの力は、単にデザイナーとしての技術だけではなく思考術なんです。「どうすればいいのかわからない」を解決するための手段であり、整理術であり、捉え方。課題に向き合う“生きる力”として多角的な視点を育てます。ぜひ子どもたちにも知ってほしい。

大人にも子どもにもそして地域にも、これからますます大切な“力”になると思います。

自分がおもしろくなっていくために  
地域・まちをおもしろくしていきたい!  
自分ゴトとして おもしろくしていきたいましよう!

## 燕舎



オリジナル雑貨やパッケージデザインした地場産品・地元作家の一点ものの工芸品などが並ぶ。

## コトコト企画室



修善寺温泉だるまっ子市やよろず相談、“よく食べ、よく学ぶ”をコンセプトにした料理教室などわくわくするコトを企画実行。

## most 8092



燕舎の斜め向かいがレンタルスペースに。ヒトと修善寺を結ぶ“架け橋”、出店者さんの“いちばん”が集まる場所、そして地域のにぎわいに。

## 楽しいが好き!の平行キャリア



・日本ウーマンズシェフ & パティシエ協会  
・「NPOサプライズ」事務局長  
・田方猟友会三島分会所属  
野田 康代さん

## ルーツ

回転寿司のお皿2枚分ほどしか食べられなかった少食な子供時代。母親が色々工夫して作ってくれた食事が食への興味の源だとか。大学卒業後、就職するも、もう一度シェフを目指し専門学校へ入学。イタリアンレストランにて腕を磨き、独立後ケータリングの道へ。

野田さんのすごさはシェフだけではない! 食材にもなる狩りまでやるのです。

娘さんが天城小学校に通っていた時、畑をイノシシに荒らされ、身近にせまる危険と駆除せざるえない必要性を感じたのがきっかけで猟友会へ。

罠を使った狩りをして、イノシシやシカなどの解体も自分自身で行うのです!

## ユニット

プロの女性料理人集団「WCP 日本ウーマンズシェフ & パティシエ協会」はジャンルの異なる料理人、パティシエからなるシェフたちがタッグを組んで食の世界を華やかに輝かせることがミッション!

それぞれの能力を集めることで、より楽しいを沢山の方に食という形で広めている素敵なユニットです。

## こだわり

命をいただくという行為を子供にも伝えたい

楽しいのが好き!

できるだけ地の物を使って料理をしたい

地域を元気にしたい!

どのように生きるべきか、どのような仕事、社会貢献? パラレルキャリア、時代に合った働き方、生き方、キラキラしながら野田さん自身周りの人たちをも輝かせているなあと感じました。

## ケータリング



これまでに妊婦さんのベビーシャワーパーティやキャンプ場へのケータリング。農家さんと新メニューの考案や天城シャモウ羽まるごと解体ワークショップなど。わくわくがいっぱい!

## 狩り



くくり罠を使う狩り。小学5年生の娘さんも解体の場に参加することも。まったく怖がらないというたくましさ!

## NPOサプライズ



伊豆総合高校と連携した「修善寺大掃除」やドットツリーの運営など。新しい取り組みや地域の若者を応援したい!



大道芸のプロから伝授! つなわたりは夢中!

# イベント情報



## 中伊豆 バルーンアート教室

毎月第1・第3木曜日開催 時間:夕方(日によって違います)

4/2(木)16:30~17:30 4/16(木)16:00~17:00

モリタデンタルクリニックでは、毎月楽しい教室を行っています。バルーンアートのほかに、英語でふれあう教室も行って、楽しい企画を考えております。申し込み不要、参加無料、入退場自由なのでお気軽に立ち寄ってみてください。お待ちしております。



●対象/就学前から小学生低学年程度

■場所/モリタデンタルクリニック

■問合せ 伊豆あすなろ王国 モリタデンタルクリニック  
TEL.0558-75-2222 E-mail: morita-dc.75-2222@i.softbank.jp

## 中伊豆 新!遊ぶ英語教室

毎週火曜日 16:00~16:50

遊んで英語に触れよう! あいさつやゲーム、歌、スキット(生活の一部を切り取った寸劇)で楽しく英語を学ぶことができる教室です。

- 参加費/1回500円
- 持ち物/水またはお茶
- 対象/小学校低学年程度(園児は保護者同室可)



※4月は改修工事のため休館です。5月12日(火)から再開します。

■場所/中伊豆温水プールふれっぷ

■問合せ 中伊豆温水プールふれっぷ TEL.0558-75-7575

## 中伊豆 丸太でイスを作ろう

5/17(日)

間伐体験をし、丸太をチェーンソーで切ってイスを作ります。作ったものは持ち帰りできます。

- 参加費/1人 1,000円(保険料等)
- 先着20人(5/14(木)締切)

※小学生以下のお子さんは保護者と一緒にご参加ください。



■場所/萬城の滝キャンプ場

■問合せ 森林づくり伊豆の会 TEL.090-7613-5055

## 土肥 とびうおすくい

5/29(金)~6/27(土) 20:00~21:30

漁船に乗って、光に集まってくるとびうおを大きなタモですくいます。大人も子どもも楽しめること間違いなし! すくったとびうおは持ち帰りできます。

●料 金/大人3,000円 小学生2,000円 未就学児1,000円

※上記期間の毎週金・土曜日に開催します。  
※完全予約制です。



■場所/土肥 屋形棧橋集合

■問合せ 土肥温泉旅館協同組合 TEL.0120-128-223

## 修善寺 頼家まつり

7/19(日)

修善寺で暗殺された鎌倉二代将軍源頼家とその家臣である十三士の霊を慰めるイベントです。仮装行列が修善寺を出発して、十三士の墓、頼家の墓を詣で供養を行い、桂橋から修善寺へ戻ります。



■場所/修善寺温泉街

■問合せ 伊豆市観光協会修善寺支部 TEL.0558-72-2501

## 修善寺 天城 ほたるを見に行こう

ほたるの夕べ

5/23(土)~6/14(日)

■場所/修善寺温泉街 赤蛙公園

■問合せ 伊豆市観光協会修善寺支部 TEL.0558-72-2501

天城ほたる祭り

5/30(土)~6/14(日)

■場所/天城湯ヶ島 出合い橋

■問合せ 伊豆市観光協会天城支部 TEL.0558-85-1056

## 中伊豆 天城 運動しよう!

運動能力向上委員会

小学生を対象とした鉄棒・縄跳び・ボール投げを教わることができる教室です。

5/11~6/29の毎週月曜日

19:30~20:30

■場所/中伊豆小学校

デカスポテニス教室

大きなスポンジボールを使ったテニス教室です。大人も子どもも参加できます。

6月・11月の毎週水曜日

19:30~

■場所/狩野ドーム

ポッチャ体験教室

パラリンピック競技でもあるポッチャを体験できる教室です。大人も子どもも参加できます。

7月・9月の毎週水曜日

19:30~

■場所/狩野ドーム

■問合せ 伊豆市社会教育課 TEL.0558-83-5477

# 読者の皆さんからの投稿・交流コーナー

皆さんからお寄せいただいた情報をご紹介します。投稿ありがとうございました!

## 新しいスタート

familyizuも祝10号を迎えました。

今回は「新しいスタート」のテーマに沿って、皆さんの新しいスタートを聞いてみました。新しくがんばりたいこと、やってみたいことなどをご紹介します。

楽器に挑戦したい!!  
ドラムやギターがうまくなりたい  
13歳男子

逆上がりができるようにがんばりたい!!  
7歳

子どもと外食デビュー!!  
新米ママさん

お友達をたくさんつくりたい  
7歳

九九が言えるようになりたい!!  
7歳

資格を取りたい!!  
育休中ママ

数字の勉強を頑張る  
5歳

ひらがなを覚えない  
ピカピカの1年生

子どもと過ごす時間をたくさん作る  
7歳ママさん

ひらがなを書けるようにがんばりたい!!  
4歳の女の子

## しるっと、子育て

~新しい季節・新しいステージ~

新年度、新しいステージ、まだ慣れない人や場所、時間に出会う季節ですね。誰にとっても「初〇〇」は特別で、良も悪も緊張感があります。

そんな時期だからこそ、こんなシーンはないですか?  
総会・懇談会などの不特定多数の人が集まる場でもしも、頑固に強張っている人が目に留まったのなら、自分を強張っていないか? 余分な力が入っていないか? ふーっとひと息、吐き出しませう。それを教えてくれた相手に「教えてくれてありがとう」と感謝をそとおく。その場の空気をゆるりとさせるコツです。

「初顔」は、ただ緊張していたということとはよくある話です。この時期、新生活を迎えたお子さんの表情もチェックしてみてください。もしも、力が入っていたら、親子で一息を大空に吐き出して、笑いとばしてしまうのもオススメです!

鏡に映る顔...  
いい顔返面していいよ。  
ムリしてたり、  
疲れていたり、頑張りすぎ...  
見たくない自分、  
できていない自分、  
映し出す鏡役を過去に  
囚われないで。  
気分いたら感謝して  
手放そう!

背伸びするの  
自分サイズで  
なりたい"ネオ"を  
今の私がマネー!



# 子育て日記 vol.10

最終回 ときえ  
息子:ゆうせい

子供ってすごく可愛い。  
でも、育児はかなり大変…。

ぐずって泣くゆうせいを前に、  
途方に暮れる朝。大急ぎで夕飯を  
作らなきゃいけない夜。おもちゃ  
と洗濯物でいつも散らかった部屋。  
上の子にかまってあげられない罪  
悪感。

子育てなんて親なら誰もがやっ  
てることなのに、どうしてこんなに  
疲れるんだろう。私のやり方が悪  
いのか?忙しい毎日で、これ以上何  
をどうすれば楽になるのか分から  
ない…。誰か助けてくれー!と思

うこともありました。それでも、な  
んとか前向きな気持ちで子育てし  
たいと思っている今日このごろです。

夜寝る前に布団の中で子供に聞  
いてみる。「今日楽しかった?」  
笑ってうなずいてくれたら、今日  
は充分最高の1日だった!(と思  
うことにする。)

イライラしたり疲れるときもあ  
るけれど、一日の終わりに子供と  
「今日あんなことしたね、楽しか  
ったね」と言い合えたら、きっとこ  
れほど幸せなことはない。長い人  
生でたった数年、髪の毛振り乱して  
子育てするのも悪くないと思う。



Before

2年後



After

小さなわが子と過ごせる日々は、今  
しかない幸せなんだということ  
を忘れずにいたい。

## 編集後記

編集部を立上げ約2年半が経過  
しfamilyizuも節目の10号を迎え  
ました。

創刊号から振り返るとfamilyizu  
誌面の成長と共に携わった編集部  
員の成長がうかがえます。これも、  
読者の皆さんから寄せられる様々  
な情報をもとに、自らが取材や体  
験をし誌面を創り出すことによる  
成果だと思います。

この成果をさらに飛躍させ読者  
の皆さんに愛されるfamilyizuを創  
って行きますので今後とも、よろ  
しくお願い致します。

編集長

## 情報交換会 + カメラ&インスタ講習会

Vol.11を  
みんなで作ろう

初回のみ!  
参加無料!!

- 日時 / 4月29日(水・祝)  
9:00~11:30
- 場所 / ドットツリー修善寺

申込み不要!!

子ども同伴OK!!

《お気軽にご参加ください》  
詳細はP7をご覧ください。



お詫びと訂正

familyizu第9号で掲載したP8「楠の湯」の名称とP10「温泉についてのあれこれ」の文章中の表記が誤っていました。  
正しくは「楠の湯」と「各都道府県」です。お詫びして訂正いたします。



皆さん  
からの

## 情報お待ちしております!!

インスタの投稿に『#familyizu』をつけよう!!

おでかけスポット

おすすめグルメ

子どもの名(迷?)言集

子育てのつぶやき

子どものお絵かき

その他なんでもOK!!

メールでの情報提供もお待ちしています。 facebookやってます

Mail:familyizumama@gmail.com



## サポーター募集!!

familyizuを応援してくれるサポーターを募集しています!!  
カメラ好き! ロケに参加したい! などなど…詳しくは伊豆市子育て課まで。

次号は2020年7月発行予定です。お楽しみに♪

